



# ひよこ組だより

きらら保育園 令和6年11月1日発行

昼夜の寒暖の差もだんだんと大きくなり、少しずつ冬の訪れを感じる頃となりました。時折、強い風が吹き、「強い風だね」と子どもたちにお話すると、窓から一緒に外を眺め、ひゅーっという風の音や道行く人の髪がなびく様子に興味を示しています。これからも色々な場面で自然を感じながら、季節を伝えていければと思います。

この頃の子どもたちは、だんだんとお友だちと関わって遊ぶことが多くなり、「どうじょ」と言葉を発し、玩具を渡してあげたり、みんなと一緒に「げんこつやまのためきさん♪♪」などの手遊びを楽しんでいます。一人ひとりとの関わりを大切にしながら「みんなで遊ぶ」楽しさを味わっていきたいと思います。

## クラスの様子

お絵かきをしたり、シール貼り遊びをしたり、指先を使った遊びを楽しんでいます。紙に色がつくのを喜び、手にくっつくシールを何度も剥がそうと挑戦して、やっとのことで紙に貼れると、ニッコリ笑顔で達成感を味わう子どもたちです 😊



色がついたよ😊

シール、剥がせたね

クルクル発見!

風が気持ちいい

シャボン玉、触りたい♥

## わくわく運動会!!

お部屋やホールで遊びながら、運動会の練習をしていた子どもたち。大勢の人たちに囲まれて、ちょっぴり緊張していたけれど、みんなの前でお山を登ったり、トンネルをくぐったりと、笑顔がたくさんみられましたね。お父さん、お母さんにわんわん号を引いてもらい、ゴール!ととても嬉しそうでした。ひよこ組さんの可愛らしく動き回る姿に、会場はほっこりムードでいっぱいでしたね。皆様のご参加、ありがとうございました(\*^-^\*)



みんな、がんばったね!!

たくさんの笑顔がみられたね😊